

令和5年度 議会報告会・懇談会 報告書

開催日時	令和6年1月28日(日) 13時00分～14時45分	会場	名張市役所 大会議室
相手方名	全市民	参加人数	約 60 人
出席議員	全議員		
	質問・意見	懇談会等での返答	対応
1	学童保育について 人件費高騰、支援員の労務管理、様々な特性を持つ子どもへの対応など、現在のボランティア活動による運営は限界であることから、NPO法人化や社団法人化を進めるべきではないか。	学童保育と放課後子ども教室を一体的に民間が運営している和光市、我孫子市で行政視察を行った。本市の場合、地域での運営であることから、民間委託をする場合は地域の意見を確認する必要がある。 市役所内に専門部署を作ることを要望している。待遇についても議会として勉強していきたい。	■当日の返答どおり
2	学童保育について 学童保育と放課後児童クラブは所管省庁が違い、連携は長年の課題である。小学校区単位での運用は難しい。要望書や専門的な組織に期待している。		
3	不登校について 中学生の不登校が多い。対策も議会でお願したい。地域でも検討したいが手探りの状態。	英心高校では不登校だった子ども生き生きとし、桔梗が丘地域の方も楽しそうに過ごしている。そこへのつなぎや市立中学校での居場所づくりが必要と考えている。	■当日の返答どおり
4	部活動の地域移行について 教師の働き方にも関わる。国の予算がつかず、停滞している。議会でも関心を持っていただきたい。	市も部活動の地域移行に係るあり方委員会を立ち上げたが進んでいない。市には状況を随時議会に報告するよう伝えている。教師、指導者など関係者の意見を聞き、進めていきたい。都会や小さな単位では進んでいるところもある。名張市で指導者がいるのか、子供の移動をどうするか。あり方委員会の意見を聞いて、議会として検討していきたい。	■当日の返答どおり
5	市立病院について 独立行政法人化で医療は崩壊したと各地で言われている。議会としてはどういう判断か。	・中間報告では独立行政法人化が最適とした。17人の議員のうちほとんどが賛成で、全員協議会では3名の議員が反対を表明した。市立病院経営改革特別委員会でも4会派の代表が賛成している。議会としては独法化し、改革することで、市民にとって市立病院が良くなると中間報告している。 ・市長からも令和7年10月の独法化に向けて進めていくという発言があった。議会として議論していきたい。問題があることがわかれば、独法化を止めることも可能である。	■当日の返答どおり

	質問・意見	懇談会等での返答	対応
6	市立病院について 全国的に独法化したせいで医療が崩壊しているが、崩壊しない根拠はどこにあるか？	今のままでも、独法化しても潰れるかもしれない。病院ではないが、大阪では独法化したものが赤字になって、行政に戻ってきた例がある。	■当日の返答どおり
7	市立病院について 医療崩壊するかわからないけれどもやってみるのは無責任ではないか？	今の段階は潰れないようにするために、独法化を進めるといことで理解いただきたい。改革により市立病院が今までより悪くならないようにしていくのが、議会の責任である。	■当日の返答どおり
8	市立病院について 独法化を評価している市民もいる。健全な経営をしていただくのは非常にありがたい。議会、行政の方に頑張ってもらって、健全化にもって行っていただけたらありがたい。		
9	市立病院について 今の経営形態は、議会が関与していける。独法化したら、行政、議会は関与できない。市の説明会でも、独法化の具体的なメリットは示されなかった。独法化はしてほしくない。	議会は議決機関で、独法化するかしらないかは最終、議会が決める。独法化の議決をするまでに、議員同士で議論をしていく。独法化したら院長と市長で中期計画を策定する。この中期計画も議決が必要である。	■当日の返答どおり
10	市立病院について 市直営の病院として存続させてほしい。公立病院は民間病院ではできないことをやるところ。在り方検討委員会で、独法化したからといって黒字化するわけではないとの発言があった。説明会で、どう取り組んだらやっていけるという根拠を示してもらい、疑問・不安を解消してもらいたい。独法化や全部適用の財政のシミュレーションを示したほうがわかりやすい。5回の説明会では少ない、もう少し増やしてほしい。独法化して、桑名の先生が来てくれるとのことだが、将来その先生がいる保証がない。市や議会がチェックできる市立病院であってほしい。	2月22日から市の説明会が始まる。資料を用意して説明するよう議員からも要望している。いただいた意見を踏まえ、議員が十分勉強し、最終結論を出していく。	■当日の返答どおり
11	市立病院について 独法化に賛成。よりよくするには必要だが、医師を理事長にするのは良いのか。経営者を据えて、組織を作っていく必要があるのではないか。	非常勤顧問になる予定の竹田先生の評判は良い。常勤顧問は桑名市総合医療センター病院長。これほど力強いことはない。	■当日の返答どおり

	質問・意見	懇談会等での返答	対応
12	<p>財政について            財政状況、改善方法を教えていただきたい。また、都市振興税はいつ終了するのか。</p>	<p>毎年秋に中期財政計画が出る。9月の決算内容を反映し、5年、10年先を見通した内容。合併しておらず、周辺と比べ非常に厳しい。交付税が減らされている。前市長は財政非常事態宣言を出して、歳出を抑制した。今後の立て直しで一番大きいものは病院。市から病院に出すお金を減らしていく。そのほか、市の財産を維持・管理していかなければならず、生活に直結する上下水道や道路を長寿命化し、できるだけお金を掛けずにやっていくとの報告を受けている。            市長から都市振興税は令和5年度で終了し、来年度は実施しないと報告を受けている。</p>	<p>■ 当日の返答どおり</p>
13	<p>その他意見            ・名張駅西口の有料駐車場。500円ぐらいで開放してはどうか。            ・市役所来庁者用駐車場がいつも一杯で利用できない。            ・駅前の地図看板の情報が古い。            ・郵便を出しても届くのに時間がかかる。</p>	<p>行政に意見があったことを伝える。</p>	<p>■ 行政側に伝える</p>
14	<p>その他意見            ・ゴミ袋有料化、都市振興税など期限を決めて、議論をしているが、期限が近づくと予定が決定になっている。そういうやり方が多い。</p>		
15	<p>これから人口が増加する見込みはない。            名張市の将来像は。</p>	<p>17人の議員が市民の負託を受けて出てきている。全議員が衰退は望んでいない。合議体の議会として、行政に意見を言っていかなければならない。議会として皆様に安心し、任せただけよう発信していきたい。</p>	<p>■ 当日の返答どおり</p>